

令和元年 7 月 25 日  
愛 媛 大 学

## 社会共創学部「松山アートまちづくり寄附講座」（松山ブンカ・ラボ）支援事業 「松山リサーチプロジェクト」第 1 回イベントを開催

社会共創学部「松山アートまちづくり寄附講座」では、松山市、松山市文化創造支援協議会との共催でアーティストと一緒にまちと文化と生活と向き合うアートプロジェクト「松山リサーチプロジェクト」を 8 回に分けて開催します。

「松山リサーチプロジェクト」は、市民と文化とまちをつなぐ「松山ブンカ・ラボ」の新しい活動で、現代美術の世界で活躍するアーティスト土谷享さんと一緒に一年間、松山の文化、生活、歴史などをリサーチします。

第 1 回目の今回は、オリエンテーションで、土谷さんと参加者が対話を通して、一緒にリサーチする内容を考えます。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

### 記

日 時：令和元年 7 月 27 日（土）14 時 00 分～16 時 00 分

会 場：松山アーバンデザインセンター（松山市花園町 4-9 岡田ビル 1 階）

参加費：無料

定 員：15 名（先着順）

申込み：メール（[todate.masafumi.xc@ehime-u.ac.jp](mailto:todate.masafumi.xc@ehime-u.ac.jp)）または

電話（070-3795-5403（9:00～19:00））で、

「まちと文化とアートの学校」参加希望、住所、電話番号をお知らせください。

※当日参加可

登壇者：土谷 享（アーティスト）

【総合司会】戸舘 正史（愛媛大学社会共創学部助教、松山ブンカ・ラボディレクター）

※送付資料 2 枚（本紙を含む）

本件に関する問い合わせ先

社会共創学部 戸舘正史

TEL：070-3795-5403（9:00～19:00）

Mail: [todate.masafumi.xc@ehime-u.ac.jp](mailto:todate.masafumi.xc@ehime-u.ac.jp)

# ARTPROJECT / WORKSHOP



## 松山リサーチプロジェクト 全8回

アートユニットKOSUGE1-16としても活躍する美術家・土谷享と一緒に、参加者の得意分野や知識、経験などを活かして松山の文化をリサーチしていくサークル活動です。2020年度にはリサーチに基づいた成果発表へと結実させます。

- 日程 ▶ 第1回7月27日(土) 14:00~16:00 (以後、月1回程度開催) 対象 ▶ どなたでも  
会場 ▶ 松山アーバンデザインセンター ほか 定員 ▶ 15名



photo: 高田洋三

土谷 享 KOSUGE1-16・美術家

1977年、埼玉県生まれ。高知県佐川町在住。美術家ユニット KOSUGE1-16代表。アートが身近な場所で生活を豊かにしていく存在となることを目的に、参加型の作品を通して、参加者同士あるいは作品と参加者の間に「もちつもたれつ」という関係をつくりだす活動を行っている。

近年では「えひめさんさん物語 ものづくり物語」に参加。その他、KOSUGE1-16としての主なアートプロジェクトに、「SAWACHI PROJECT」(Firstsite、コルチェスター英国、2019)、「MUCHI SCRAMBLE」(高知県立美術館、2018)、「Playmakers Sendai」(せんだいメディアテーク、2016~2018)、「どこどこ！巨大紙相撲」(2004年から全国各地にて開催) など。

## SYMPOSIUM

### シンポジウム

## いきる、つくる、くらす～解き放つアート

- 日程 ▶ 11月2日(土) 時間 ▶ 14:00~17:00 会場 ▶ 愛媛大学 城北キャンパス 南加記念ホール  
パネリスト ▶ 上田假奈代 (NPO法人こえとことばとこころの部屋<ココローム>、詩人)、久保田 翠 (認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ) ほか ※詳細決定次第WEB等で発表します。

企画: NPO法人クオリティアンドコミュニケーションオブアーツ

## シンポジウム&文化サポートプログラム公開選考会 公共性とは何か? 市民協働とは何か? ～文化活動から考える

- 日程 ▶ 2月15日(土) 時間 ▶ 13:30~17:00 会場 ▶ 愛媛大学 城北キャンパス (場所未定)  
パネリスト ▶ 小川智紀 (認定NPO法人STスポット横浜)、宮下美穂 (NPO法人アートフル・アクション)、桃生和成 (一般社団法人Granny Rideto代表理事) ほか ※詳細決定次第WEB等で発表します。